

# FOR MAGAZINE

創刊号  
2023

vol.  
01

発刊にあたって

ATAKE漫画

SDGsについて考えてみよう

社員インタビュー

企画商品のご案内

四日市・富田の実は!!

日頃の  
感謝をこめて

ATAKE



# FOR MAGAZINE vol.01

YOKKAICHIからあなたに

## 発刊にあたって

平素より大変お世話になっておりますこと、心より感謝申し上げます。  
弊社は来年100周年を迎えます。これもひとえに地域の皆様、並びに日頃ご愛顧いただいているお客様のお陰です。誠にありがとうございます。

それに先立ちまして新しく地域情報誌【FOR MAGAZINE】を発行することとなりました。

この情報誌については、次の3つの想いを込めて発行していきます。

- 地域の皆様への感謝の気持ちを表したい
- 地域にとって価値ある情報等を広く提供し、地域に貢献し活性化を図りたい
- 私たちと企業様との信頼と協力関係をさらに深めていきたい

印刷業を取り巻く環境はデジタル化とともに日々変わっております。しかしながら、印刷物はまだまだゼロになることはありません。また印刷物、紙としての良さもあります。その紙の良さとして地元の企業様と地域の皆様との架け橋となる媒体となり、各企業様の地域に向けた取り組みや情報発信、SDGsに関する事例の紹介、弊社の取り組みや製品・サービスについてこの情報誌を通じて発信をまいります。

最後に、地域情報誌【FOR MAGAZINE】を通じて、皆様に価値ある情報と心温まるコンテンツをお届けできるよう努めて参ります。どうぞご期待ください。

今後とも、なにとぞお力添え、ご支援を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。



阿竹印刷工業株式会社 代表取締役社長

阿竹一仁

### Atake Printing Industry Co., Ltd. COMPANY PROFILE

会社名：阿竹印刷工業株式会社

創業：1924年9月（2024年9月に100周年を迎えます）

代表者：代表取締役社長 阿竹一仁

事務所・工場：〒510-8004 三重県四日市市富田一色町1-13 TEL.059-365-3125

従業員数：29名（令和5年10月現在）



阿竹印刷の漫画広告サービス

4コマ漫画だと  
内容が分かりやすい!

# ATAKE漫画

4コマ漫画

キャラクター制作

- ◇漫画パンフレット
- ◇求人チラシ
- ◇会社案内
- ◇似顔絵名刺



## 漫画広告とは?

訴求力を持つマーケティング手法です。  
ストーリーを使って説明することで  
理解をより深めてもらえます。



漫画広告は、説明が難しいサービスや言葉では伝えにくい内容を漫画にすることで、お客様にサービスを広く知っていただけます。キャラクターやイラストを使った「漫画」として説明することで、親しみやすく具体的なイメージができるため、様々な企業で取り入れられています。

### 漫画広告の メリット

- ①他社の広告媒体と差別化
- ②内容の理解が深まる
- ③関心や興味の幅が広がる

おまかせだ  
ワン!



### 阿竹印刷広報担当 みどりちゃん

profile

年齢	23歳	特技	広報活動、人に分かりやすく説明すること
出身地	三重県四日市市富田一色町	休日の過ごし方	四日市市を散策、日帰り登山
趣味	お菓子作り、登山	好きな食べ物	和菓子、お茶

### 阿竹印刷マーケティング担当 あたけん

profile

犬種	秋田犬	経歴	ワックスフォード大学 博士号
住処	みどりちゃんの部屋	趣味	漫画を読むこと
特徴	帽子は紙製	口癖	おまかせだワン!

ご依頼・ご相談はコチラをご覧ください▶

<https://atake.co.jp/> 阿竹印刷 検索



# SDGsについて 考えてみよう



持続可能な開発目標(SDGs)とは  
何でしょうか？

SDGs(Sustainable Development Goal)は、国連が2015年に採択した17の目標であり、2030年までに持続可能な社会の実現を目指す国際的な枠組みです。貧困削減、飢餓撲滅、教育の普及など、社会的・環境的課題に対処し、全ての人々が豊かな生活を送れる世界を築くために設定されています。企業や政府、市民が協力し、包括的な取り組みを進めることで、持続可能な未来を実現します。

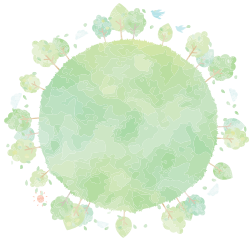
企業がSDGsに取り組むメリットは  
何ですか？

- ①(企業イメージの向上)SDGsに取り組む、さまざまな社会課題に対応することで、その貢献から地域や国際的な企業からの信頼獲得につながります。
- ②(新たな事業機会の創出)SDGsに取り組む過程で今まで関わりがなかった地域やNPOなどとの関係性が生まれます。また、環境に配慮したサービスは、企業の競争力を高めることにもつながります。

SDGsの取り組みは発信されなければ  
意味がない

- ③(従業員の意欲向上)企業の社会的な使命に共感する従業員が増え、働くことに誇りを持ち、事業へのモチベーションが向上します。

阿竹印刷では企業の情報発信でSDGsに貢献  
SDGsへの取り組みや活動を発信することは、企業にとって透明性、信頼性の向上、市場での競争優位性の確保、ブランド価値の向上、従業員の参加意欲向上、そしてイノベーションと競争力の促進といった多くのメリットをもたらします。社会的な使命に対する取り組みを積極的に伝えることで、持続可能な成長と繁栄を実現することができます。



## 印刷資材での社会貢献を考える

### 植物性インキの使用

地球温暖化防止に役立ち、安全で循環型社会の形成に貢献。一般的には「再生可能な、生物由来の有機性資源で化石資源を除いたもの」をバイオマスと呼びます。バイオマスインキは、綿、バルブ、米ぬか、植物油、被子（植物の種などの生物由来の資源（バイオマス）から成分を抽出して製造したインキです。

### 廃液が不要になる刷版機の導入

地球規模の環境課題が社会問題になる中、環境負荷がより少ない紙製品の印刷・製造に寄与することで、持続可能な社会発展に貢献しています。当社は2020年に省エネルギーに配慮した最新鋭の印刷機や廃液の出ない完全無処理プレート刷版機を導入したことで、環境への負担を大幅に軽減することができました。



## 従業員の安全と健康の確保

### 従業員がいきいきと働くために、心身の健康はとて大切

従業員全員のモチベーション高揚による生産性の向上はもちろんのこと、ワークライフバランスの啓発に努め、安全・安心で働きがいのある職場づくりに取り組んでいます。

- 全社員への定期健康診断
- 受動喫煙防止対策の実施
- 定年後再雇用制度の推進
- 時間外労働削減への取り組み
- 有給休暇取得促進



## 環境に配慮した名刺

SDGs取り組みの一環でもある環境に優しい名刺をご用意しております。それぞれ原料は違いますが、どちらも環境に配慮されて作られた用紙です。身近によく使う名刺だからこそ、環境に優しい名刺を使うことで企業としてのアピールもできます。



### エコ間伐紙N [93.5kg]

間伐紙は、森林において必要な林業活動の一つである間伐によって得られる木材を原料として作られた紙です。間伐によって得られる木材を、再生紙の原料として有効利用することで、森林資源の有効活用と環境保護に貢献します。



### バガスケントCoC [111kg]

バガスケントCoCは、サトウキビを加工して砂糖を作る際に出る繊維部分がバガスと呼ばれ、これを原料にした再生紙です。茶色がかかった色味が特徴で、環境にやさしく、持続可能な紙作りに貢献しています。漂白には、環境に配慮した方法が用いられます。



# 社員インタビュー



阿竹印刷工業株式会社 営業部  
水谷 一彦

入社されたのはいつ頃ですか？

水谷 2017年です。今年で入社6年目になります。

水谷さんが印刷業界に入られたきっかけは何かありますか？

水谷 今までやった事がない仕事が出てみて。営業職がやってみたいという気持ちはありました。

実際に阿竹印刷に入社されてどう感じましたか？

水谷 アットホームな職場だなと感じました。営業職は売上に対してシビアな世界のイメージもあったのですが阿竹印刷ではみんなで協力し合っているので働きやすく感じています。

社員の皆さん和気藹々としていますよね。

営業さんだけでなくそういう雰囲気は社内全体にある気がします。

水谷 納品などでも同行して頂いたり、助けて頂いたり、自分の仕事を回してくれたり：営業同士でも助け合っているイメージが強いですね。入社間もない頃にベンチになった時も、先輩方や現場の方に親身に教えていただき乗り越える事ができました。

今まで携わった印刷物の中で特に印象に残っているものはありますか？

水谷 たくさんの人に見ていただけるものにはやりがいを感じます。お菓子屋さんではパッケージに袋、お客様の所を通ったら看板のほり、それにチラシやパンフレット、テレビで紹介されたりするのを

見かけたときもうれしいですね。

自分が作ったものを自分の生活の中で触れられる瞬間は本当に嬉しいですね。印刷物のクオリティを高めるために、日々工夫していることがありますか？

水谷 お客様のご要望により近くなるような提案をする事でしょうか。打ち合わせをさせていただきながら意見を出し合い、こういった物はどうですか？と提案させていただきながら、お客様が分かりやすいように、サンプルを準備したり作成したり。そういったことを考えています。

そういう意味でも聞きやすい環境がすぐにあるのが阿竹印刷のいいところなんですね。では今ままで大変な事は何ですか？

水谷 紙の種類や商品などが多いので覚えることが大変です。スケジュールの調整も大変ですね。過去に実績のない商品を調べたり、段取りするのも大変です。

営業さんだけで全て把握しているわけじゃないから大変ですよ。ね。

水谷 そうですね。スケジュールの確認・手配・現場との打ち合わせ・事務処理とやることはたくさんありますね。

水谷 そんな中で仕事のやりがいを感じる時はありますか？

水谷 お客様から「水谷君に任せるよ」と頼って頂いて、新しい仕事を

1から作って納品して喜んでもらった時が嬉しいです。自分なりに考えて提案をして…その結果とていいものができて、納品した際お客様がすごく喜んでくださると、頑張つてよかったと思います。

僕1人ではなく、営業・制作・現場、みんなに助けて頂いています。

水谷 水谷さんのセンスが詰め込まれたものになったんですね。デザインの要望も1伝えると3で返ってくるのでありがたいです。

それは制作のみなさん喜ぶので是非伝えておきます(笑)

水谷 自分で勉強して調べるのも、もちろん大事な事ですが、阿竹印刷では教えて頂いたり助けて頂いたり、やさしい方がたくさんいるのでやはりそういったところがいいところだと思います。

今回、改めて振り返ってみていかがでしたか？

水谷 毎日頑張つて仕事してらなつて思いました(笑)これからもがんばります！

ありがとうございました！

## ミニアンケート

- |                        |                              |
|------------------------|------------------------------|
| Q 趣味は何ですか？             | A 車・スニーカー                    |
| Q 好きな食べ物は何ですか？         | A ナポリタン                      |
| Q おすすめしたい映画または本はありますか？ | A ・最高の人生の見つけ方<br>・えんとつの町のペペル |
| Q 旅行で行きたい場所は？          | A モルディブ                      |
| Q 最近ハマっていることは？         | A ゴルフ                        |
| Q 最近嬉しかったことは？          | A 甥っ子が名前をやっと覚えてくれたこと         |
| Q もっとも落ち着く瞬間はどんな時ですか？  | A 自分の部屋にいる時                  |



# 企画商品のご案内

阿竹印刷は、紙の印刷物以外にも様々なお仕事をさせていただいております。  
 今回は企画商品についてご紹介いたします。

※その他商品もございます。※詳しくは弊社の営業担当にご相談ください。

## ノベルティ

年末年始のあいさつ回りや  
 展示会の配布用に  
 お使いいただいております。

品番 FS-2401  
 中身 ふせん(7.5cm×7.5cm)



オリジナルから既製品、  
 名入れのみなど  
 ご対応します。



## 車検証入れ

オリジナリティある  
 車検証入れを作ってみませんか。



## ラッピングカー

社用車にラッピングはいかがでしょうか。  
 ご予算に応じて様々なものを  
 作成させていただいております。



意外と知らない!?

# 四日市・富田の実は!!

実はスゴイ! 四日市の歴史

かつての三重北勢地区  
(伊勢国)について

戦国時代以降のころから、この四日市、富田を含む三重県の北部・中部(北は長島、桑名から南は伊勢のあたりまで)は、「伊勢国」という名前でのつ国となっていました。

中世の時代から交易の拠点として、江戸時代からは交通拠点、東海道の宿場町・四日市宿として、またお伊勢参りの人気が高まったこともあり、それらと共に発展してきました。

ちなみに南部(尾鷲、熊野周辺)は現在の和歌山を含めた「紀伊国」としてのつ国になっていました。



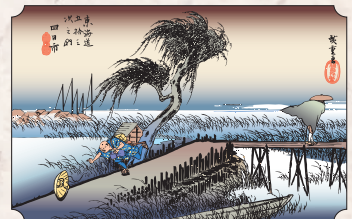
四日市の歴史

かつて四日市周辺は平安時代後期までは小さな集落があるだけでした。平安京が都に移り、近江・京都への往来が増えたことで町や寺院などができはじめ、安土桃山時代には廻船業(船の運搬を取り仕切る仕事)が盛んになり発展しました。四日市の語源となった、「四」のつく日に市場が開かれたのもこの頃だと言われています。

江戸時代、四日市は天領(幕府所有の土地)であったとされています。四日市は徳川第八代將軍、吉宗の側近である加納久通が治めており、現在の東阿倉川に陣屋を置いた八田藩を経て「宮藩(加納藩とも呼ぶ)となりました。宮藩は明治の廃藩置県まで約50年続いたとされています。

そのはじめは戦国時代。織田信長が明智光秀に急襲された本能寺の変にて、徳川家康が大坂から三河国(現在の愛知県東部)まで帰還(伊賀越え)する際、廻船問屋が船で一行を助けたとされ、それ以来四日市はその恩から、また交通・軍備の要所だとされたことで天領とされていました。

隣の宿場町である桑名にある「七里の渡し」が有名ですが、ここ四日市からも宮宿(愛知県の熱田区)まで旅人を乗せる船が出ており、3里多い「十里の渡し」と呼ばれていたようです。



歌川広重/東海道五十三次 四日市 三重川

江戸末期に起きた安政の大地震により港が壊滅しました。現在の四日市港は、一度衰退した廻船業を幕末から明治初期にかけて廻船問屋である稲葉三右衛門が私財を投じて整備・再興したものが基礎となつて出来上がっており、現在のJR四日市駅前には三右衛門の銅像が建てられています。

その後、昭和には四日市大博覧会が開催され、四日市大空襲で市街が壊滅し、そこから再興ののち四大公害である「四日市ぜんそく」が大きな問題となるなど、様々な歴史を経て今日の四日市の姿があります。

また、四日市地区は孔子ゆかりの地名(山東省泗水県)にあやかっていた「泗水」と呼ぶことがあります。江戸時代中期にはこの名で呼ばれていたとされる書物が残っています。

ちなみに「三重郡と四日市市の範囲を合わせて「三泗(地区)」と呼びます。現在研究されている歴史の一例であり、諸説あります。

阿竹社員が勝手に厳選!

## 四日市・富田の3選



子供と遊ぶ場所

- 霞☆夢くじら公園
- 垂坂公園
- 富双緑地



地元のお祭り

- 富田の鯨船祭り
- 松原の石取り祭り
- 富田一色の喧嘩祭り



阿竹印刷近くのお食事処

- 松月
- 乃婦寿司
- 手打ちめん処 玉屋



※掲載のイラストはイメージです。



阿竹印刷工業株式会社

〒510-8004 三重県四日市市富田一色町1-13

(お問い合わせ)

TEL:059-365-3125 FAX:059-364-3745

https://atake.co.jp/ 阿竹印刷 検索

